

こども将棋大会結果

1. 大会名 グッドライフフェスタこども将棋大会
2. 主催 中京テレビ
3. 後援 愛知県、名古屋市ほか
4. 主管 日本将棋連盟東海普及連合会
5. 日時 2018年4月22日（日）
6. 会場 吹上ホール（名古屋市千種区吹上 2-6-3）
7. 子ども将棋大会結果

クラス (参加者)	優勝	準優勝	第三位
小学5～6年 (15人)	のむらかい 野村權	いはたくま 伊覇逞	すみよしはるゆき 住吉治志
小学3～4年 (35人)	はなふさけいた 華房慶大	おくむらかんきち 奥村栞吉	おかだこうだい 岡田昂大
小学1～2年 (25人)	こじまみずき 小島瑞葵	はっとりなおき 服部直毅	やまなかあつし 山中惇史
合計 (75名)			



8. その他

★澤田真吾六段、目隠し将棋

4月21日（土）午前10時50分～1時間、
将棋プロ棋士のすごさ！驚異の頭脳の持ち主の
澤田真吾六段 26才による目隠し将棋を、杉本昌隆
七段（藤井聡太六段の師匠）と弟子の中澤沙耶女流
初段による、わかりやすい解説で、ご覧いただきました。



★杉本昌隆七段と駒落ち対局

4月22日（日）午後1時30分～1時間、
杉本昌隆七段による駒落ち対局が行われ、
千日手指し直しの展開に澤田真吾六段と竹内貴浩
四段による丁々発止の解説も手伝って、多いに盛り
がりました。



★プロ棋士による指導対局

杉本昌隆七段、澤田真吾六段、竹内貴浩四段、中澤沙耶女流初段の3面指しによる指導対局が行われ、多くの方が熱心に指導を受けておられました。参加者数は以下の通りです。

4月21日(土)・・・42名

4月22日(日)・・・45名



★将棋駒キーホルダーコーナー

21日、22日両日合わせて200名の方に将棋の駒を使ったキーホルダーの作り方の体験を楽しんでいただきました。用意した駒は全てお客様の手に渡りました。



★自由対局

参加者が自由に対局していただける椅子席を12面用意しましたところ、入れ替わり立ち替わり老若男女、幅広い年齢層の方々が足を止めて頂き、将棋を楽しんで頂きました。時々「将棋をこれから始めたいのですが教えていただけますか」と声をかけていただいたり、「私は某区に住むものですが夫が80歳を超えて将棋を習いたいと言っていますが近くに教えてくれるところはないでしょうか」等など多くの相談が寄せられ、一つ一つ丁寧に相談させていただくなど、グッドライフにつながる嬉しいことがたくさんありました。



★棋道指導員の神田和徳さんが数百種類の木材で作成されて将棋の駒のほんの一部を展示しました。

時々じっくり鑑賞される方々が目にとまりました。将棋は「日本の伝統文化」ですが、世界有数の頭脳競技であるだけでなく、道具である将棋の駒や将棋盤等は、日本の「ものづくり文化」にもつながっていることを感じていただけたのかな、と思いました。



以上